



エネメータ PCアプリ取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

本ソフトウェア「SAVER CAST for EneMeter」は、電力計測ユニット エネメータ専用です。

対象機種：

PMU-EM1、PMU-EM2

お使いのパソコンにインストールしていただくことで、電力計測ユニット
エネメータから電圧、電流、電力量、電気料金などのデータが収集可能です。

注)電気料金表示は省エネ目的の自主管理用のため、課金目的には利用できません。

【 目次 】

1. はじめに	
1-1. 概要	・・・3
1-2. 使用上の注意	・・・3
2. 動作環境	・・・3
3. ソフトウェアの機能	・・・3
4. ネットワークの構成	・・・3
5. インストール方法及び、運用準備	
5-1. インストール	・・・5
5-2. 起動方法	・・・5
5-3. 画面全体の説明	・・・6
5-4. 準備	・・・7
5-5. システム登録変更	・・・8
5-6. 接続ノード設定	・・・9
5-7. ノードグループ設定	・・・9
5-8. 機種設定(PMU-EM1 用)	・・・10
5-9. 機種設定(PMU-EM1 パルス測定用)	・・・11
5-10. 機種設定(PMU-EM2 用)	・・・12
5-11. 機種設定の確認	・・・13
5-12. 計測値リセット	・・・13
5-13. オンライン登録画面	・・・14
5-14. 初期設定画面	・・・14
5-15. 通信設定画面	・・・15
5-16. 帳票設定画面	・・・16
5-17. 印刷設定画面	・・・17
6. ソフトウェアの画面説明	
6-1. メイン画面	・・・18
6-2. マルチメータ画面	・・・19
6-3. 年次・月次・日次グラフ画面	・・・20
6-4. 電流警報履歴画面	・・・21
6-5. 帳票出力	・・・22
7. ファイル関連	
7-1. ログデータ	・・・23
7-2. アラーム履歴	・・・23
7-3. 帳票出力	・・・24
8. 付録	
8-1. ノード管理表 for ENEMETER	・・・25
8-2. アドレス設定表 for ENEMETER(EXCEL 形式)の使用方法	・・・26

1. はじめに

1-1. 概要

- 本ソフトウェア Saver Cast for EneMeter は、弊社製電路情報システム セーバキャストシリーズ エネメータ(以下エネメータ)の各種設定、および測定値のモニタ、ログファイル保存ができるソフトウェアです。収集・出力したデータ(Excel 形式、CSV 形式)は自由に編集・保存ができます。さらに収集したデータで、グラフ(年報・月報・日報)表示ができます。
注) ただし、皮相電力、力率測定は簡易計算により算出しているため精度の保証はできません。
- エネメータ本体の各種設定・通信設定につきましてはエネメータ本体の施工説明書、取扱説明書をご参照ください。取扱説明書は日東工業株式会社のホームページよりダウンロードすることができます。

1-2. 使用上の注意

- 本ソフトウェアで表示する電気料金は省エネ目的の自主管理用のため、課金目的には利用できません。
- 本システムは計量法で定められた料金の分配などには使用できません。
- 本ソフトウェアの仕様及び、取扱説明書の記載内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- Microsoft Windows、Windows 98、2000、Me、XP、Vista、Microsoft Excel は、Microsoft 社の米国およびその他の国での登録商標です。
- 取扱説明書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- お使いになるパソコンの時刻を基準に電力量情報、アラーム履歴を記憶していきますので、通信を行う前に、時刻設定が間違っていないか確認してから本ソフトウェアを起動してください。
また、データの蓄積は通信中のみ収集可能です。
- お使いになるパソコンは、省電力モードや、サスペンドなどの設定は行わないでください。
通信ができなくなる場合があります。通信ができなくなった場合は、本ソフトウェアを一旦終了し、再起動を行ってください。
- 本ソフトウェアの終了時は、通信停止ボタンにより通信を停止し、画面上部の終了ボタンにより終了してください。この他の方法で終了した場合は、情報が破損する場合があります。
- 各名称は任意に設定できますが、システム、ノードの名称は設置場所が特定できるように設定してください。

2. 動作環境

● 動作環境

OS: Windows98、2000、Me、XP、Vista

注) 帳票出力保存機能は Microsoft Excel 97 以降がインストールされたパソコンのみ使用可能

- CPU: Intel Celeron 700MHz 以上
メモリ: 256MB 以上
画面フォントサイズ: 通常サイズ(96dpi)
- 画面解像度・表示色
1024×768 ピクセル以上・High Color(16ビット)以上
- 通信プロトコル
MODBUS(RTU)
- 通信仕様(シリアル): 下線はデフォルト値
 - ・通信速度 最大19200bps
 - ・データ長 8ビット固定
 - ・パリティ 奇数(Odd)、偶数(Even)、無し(None)
 - ・ストップビット 1ビット固定
 - ・終端コード 無し、CR、CR+LF

3. ソフトウェアの機能

- ① **メイン**: 通信中の全ユニットをグループに分け表示し、計測項目中 2 項目を表示します。
- ② **マルチメータ**: 現在の電圧・電流・力率・電力などを収集し、画面に表示します。
- ③ **電力量トレンドグラフ**: 月毎・日毎・1 時間毎電力量を収集し、ファイル保存と画面表示をします。
- ④ **電流警報履歴**: 電流を監視と履歴が保存可能です。
- ⑤ ネットワーク上のユニットの設定確認や、変更が可能です。
- ⑥ 日報や、月報などの帳票を自動で作成可能です。使用電力量の管理が簡単に行えます。

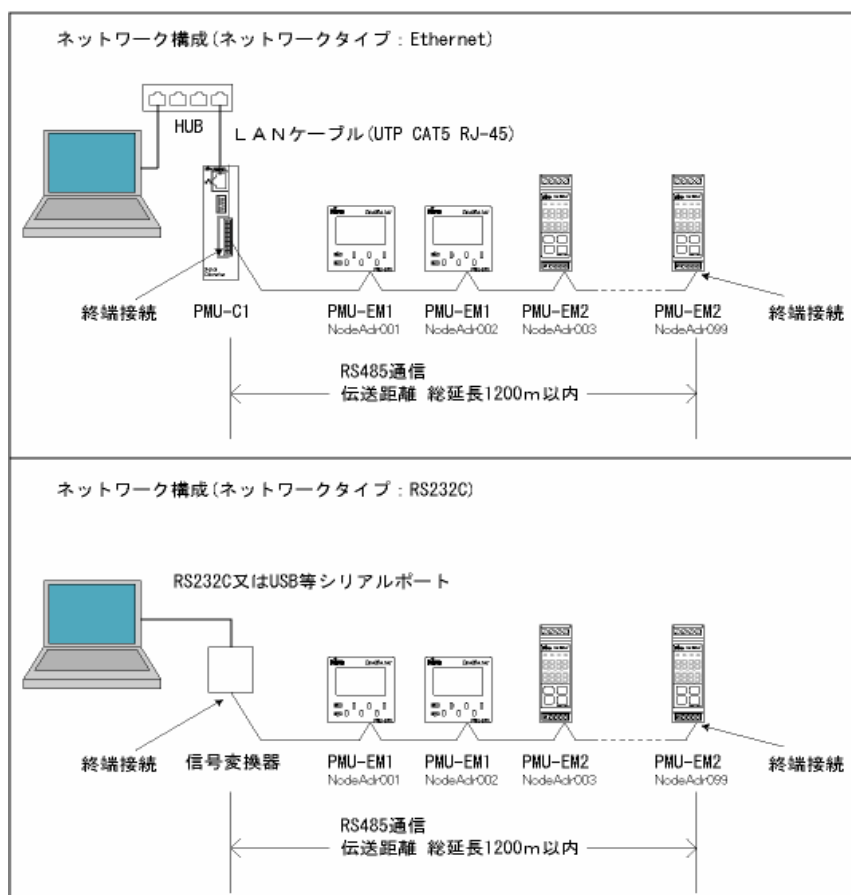
4. ネットワークの構成

本ネットワークシステム (Saver Cast) に接続されている各ユニット (ノード) には、ノードアドレス (NodeAdr001~099) による固有のアドレスを設定します。また、システムアドレス (SysAdr001~099) が設定可能で、他のパソコンで収集したデータをコピーすることでグラフ表示や帳票出力を行うことができます。

ネットワークは下記の条件を満たすように構成してください。
(配線の詳細は各ユニットの取扱説明書を参照願います。)

- ① RS485側の伝送距離は、総延長で1200m以内です。(ノイズ環境、配線状況により変動します)
- ② 1システムアドレスにつき、最大で99台の接続が可能です。(使用する信号変換器により変動します)
- ③ 終端接続は、ネットワーク内の両端の機器に行ってください。
- ④ パソコンへの接続は信号変換器 (RS232C 又は Ethernet) 経由で接続してください。ネットワークタイプ RS232C では RS232C 又は USB 等のシリアルポートでパソコンへ接続してください。この時、COMポート番号がCOM1~16までに割り当てられるようにしてください。

Ethernet に変換する場合は PMU-C1 をご利用ください。



5. インストール方法及び、運用準備

インストールは、本ソフトウェアが使用するファイルをパソコンにコピーし、設定ファイルや、トレンド情報を保管するフォルダを作成します。

パソコンのディスク空容量は、最低 20MB 以上必要です。また 100MB 以上の空容量で使用されることをご推奨します。

1システム(99ノード分)の推定必要最低容量≒50M バイト(1年分)

(1ファイル=1K バイトで計算しております。1ファイルのサイズは、警報の発生頻度により変化します。)

5-1. インストール

インストールは、弊社ホームページからインストール関連のファイルを特定のフォルダにダウンロードし、圧縮ファイルを解凍します。解凍を指定したフォルダ内の「**setup.exe**」を実行してください。



OK ボタンを押すとソフトをインストールするフォルダ(ディレクトリ)を選択する画面が表示されます。



ボタンを押すとファイルのコピーを開始します。



右の画面が出るまで**OK** ボタンをおしてください。
右の画面の**OK** ボタンでインストール完了です。

5-2. 起動方法

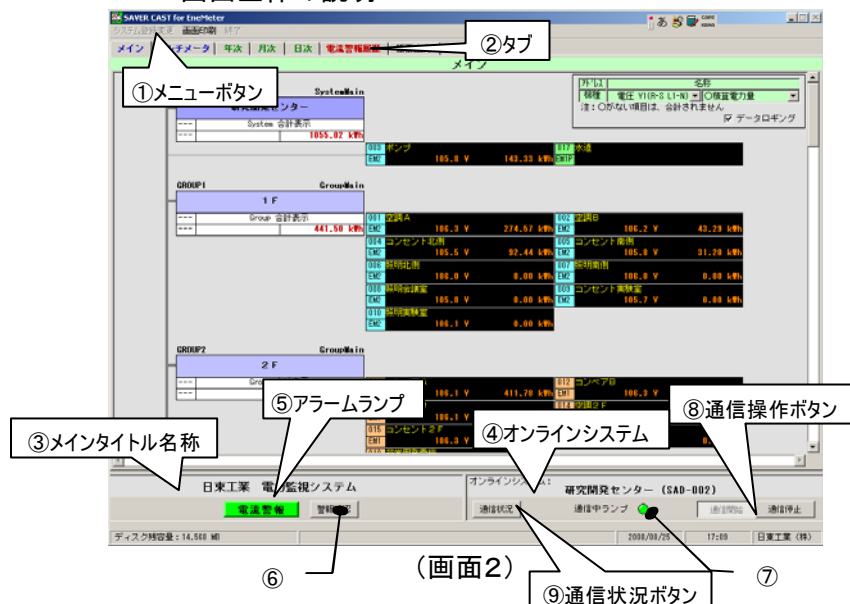
「スタートボタン」からプログラムフォルダの「SAVER CAST for EneMeter(Ver1.00)」フォルダにある「SAVER CAST for EneMeter(Ver1.00)」を選択し、ソフトウェアを起動すると画面1を表示します。



(画面1)

しばらくすると、メイン画面(画面2)を表示します。

5-3. 画面全体の説明



①「メニューボタン」

システム登録変更 : システムアドレスの登録変更画面(画面4)を表示します。

印刷 : 印刷設定画面(画面16)を表示します。

終了 : ソフトウェアを終了します。

通信中(通信中ランプ=緑色)は、**印刷**ボタン以外は選択できません。設定変更やソフトウェアの終了は、通信を停止してから選択してください。

②「タブ」

メイン

マルチメータ

年次

月次

日次

電流警報履歴

帳票出力

- ... メイン画面(画面2)で、システムアドレスに登録されているノードと計測値(選択2項目)を表示します。
- ... マルチメータ画面(画面18)で、電力計測の現在値を表示します。
- ... 年次グラフ画面(画面19)で、1年間の電力トレンドを表示します。
- ... 月次グラフ画面(画面20)で、1ヶ月間の電力トレンドを表示します。
- ... 日次グラフ画面(画面21、22)で、1日間の電力トレンドを表示します。
- ... 電流警報履歴画面(画面23)で、電流警報発生状況と履歴を表示します。
- ... 帳票出力画面(画面24)で、帳票の個別出力が指定できます。

③「メインタイトル名称」

④「オンラインシステム」

⑤「アラームランプ」

- ... システムの登録変更画面(画面4)で登録された任意テキストを表示します。
- ... オンライン登録画面(画面12)で選択されたシステムアドレスの名称を表示します。
- ... 電流警報: オンラインシステム内のノードで設定値より計測電流が超えた場合に赤色に点灯します。
- ... 電流警報が発生し、鳴っているアラーム音を停止します。

⑥「警報確認」ボタン

⑦「通信中ランプ」

- ・白色
- ・濃い緑色
- ・緑色

- ... 通信停止状態。(ソフトウェアを終了可能)
- ... 通信待機状態。
- ... 通信中状態。(電文を送受信中)

⑧「通信操作」ボタン

- ・通信開始
- ・通信停止

- ... 通信を開始します。
- ... 通信を停止します。

⑨「通信状況」ボタン

- ... 通信状況画面(画面3)で、現在の通信状況を表示します。



注) 通信ができないノードは赤色で表示します。

通信エラーの内容が分かる場合は表示します。
クリアボタンでエラー内容をクリアできます。

5-4. 準備

電力計測ユニットの設置工事や、通信ケーブルの接続が終了した段階で、本ソフトウェアの設定が必要となります。

設置したユニットのノードアドレス、使用CTや、設置場所などの情報メモをご用意ください。

本取扱説明書の最終項と、PCアプリセットアップフォルダにノード管理表のサンプルがあります。

必要に応じコピーして使用願います。

設定項目1 :お使いになるパソコンの設定

システムのデバイスマネージャ等を利用し、信号変換器とお使いのパソコンが確実に接続されていることを確認してください。

信号変換ユニットPMU-C1を利用する場合は、IPアドレスの確認、設定を行っておいてください。

IPアドレスの確認、設定は専用ソフトウェアが必要です。以下のアドレスよりダウンロードしてください。

http://panasonic-denko.co.jp/ac/j/dl/software_info/common/tol_configwd.jsp

シリアル通信の場合はCOMポートの番号を、初期設定画面(画面7)で設定してください。

利用可能なポート番号は1～16です。デバイスマネージャ等で確認してください。

パソコンの年月日、時間の設定が間違っていないか確認してください。

設定項目2 :システムアドレスの情報設定

1台のパソコンから同時に接続できるシステムアドレスは1つのみです。

「5-5. システム登録変更」の②を参照してください。

設定項目3 :接続ノードの設定登録

① 接続ノード設定 :接続しているアドレスと機種を設定してください。

② ノードグループ設定 :接続ノードをグループに登録できます。

③ 機種設定 :機種の名称等内容を設定してください。

(オンライン登録を行わないと機種設定の確認 ボタンは使用できません。)

「5-5. システム登録変更」の③を参照してください。

設定項目4 :オンライン登録

通信を行うシステムアドレス登録してください。

機種設定の確認と帳票設定を行ってください。

「5-5. システム登録変更」の⑤、⑦、⑧を参照してください。

設定項目5 :表示ノードの設定登録

メイン画面以外は、表示ノードに選択されたノードしか表示されません。

マルチメータで確認を行いたいノードや、電力トレンドを監視したいノードの表示設定を各画面の表示ノード選択ボタンから行ってください。

また、ノードグループ設定を行うことでメイン画面においてグループ毎の電力量を合計表示することが可能です。

「6-2. マルチメータ画面」の③を参照してください。

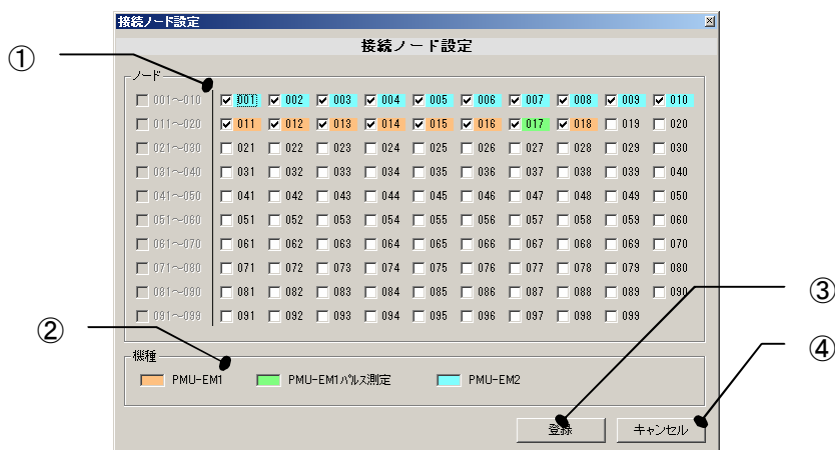
設定項目の全てが完了してから、通信開始ボタンを押してください。

5-5. システム登録変更

(画面4)

- ①「1:メインタイトル名称」 … システム全体の名称を入力します。
内容が変更された場合、「登録」ボタンが有効になります。ボタンをクリックし登録してください。
- ②「2:システムアドレス登録変更」
 システムアドレス … 任意のシステムアドレス(001～099)を選択してください。
 名称 … システムアドレスの名称を入力してください。
 注) 名称を空白で登録をすると削除します。
 アトリビュート … 任意の情報を入力。(省略可)
 製造番号 … 任意の製造番号を入力。(省略可)
 内容が変更された場合、「登録」ボタンが有効になります。ボタンをクリックし登録してください。
- ③接続ノード設定 … システム内の接続状況を①～③の順に設定します。
 ①接続ノード設定 ボタン… 接続ノード設定画面(画面5)を表示し、接続機種を設定します。
 ②ノードグループ設定 ボタン… ノードグループ設定画面(画面6)を表示し、グループ分けします。
 1システムを最大16グループ(1グループに最大10台)まで分割して登録できます。
 メイン画面の表示列の設定が可能です。
 ③機種設定 ボタン … 機種設定画面(画面7～9)を表示し、名称、相線式、使用CTや、警報値などを設定します。
- ④機器操作 … 接続中の機器確認や、計測値のリセットができます。
 機器設定の確認 ボタン… 機種設定の確認画面(画面10)を表示し、接続機種を確認できます。
 計測値リセット ボタン … 計測値リセット画面(画面11)を表示し、ユニットの計測値をリセットできます。
- ⑤オンライン登録 ボタン … オンライン登録画面(画面12)を表示します。
 注) オンライン登録を行わないと通信が出来ません。
- ⑥初期設定 ボタン … 初期設定画面(画面13)を表示し、データ保存フォルダを指定します。
- ⑦通信設定 ボタン … 通信設定画面(画面14)を表示し、通信の方法を設定します。
- ⑧帳票設定 ボタン … 帳票設定画面(画面15)を表示し、帳票の出力方法を設定します。
- ⑨戻る ボタン … 前の画面に戻ります。

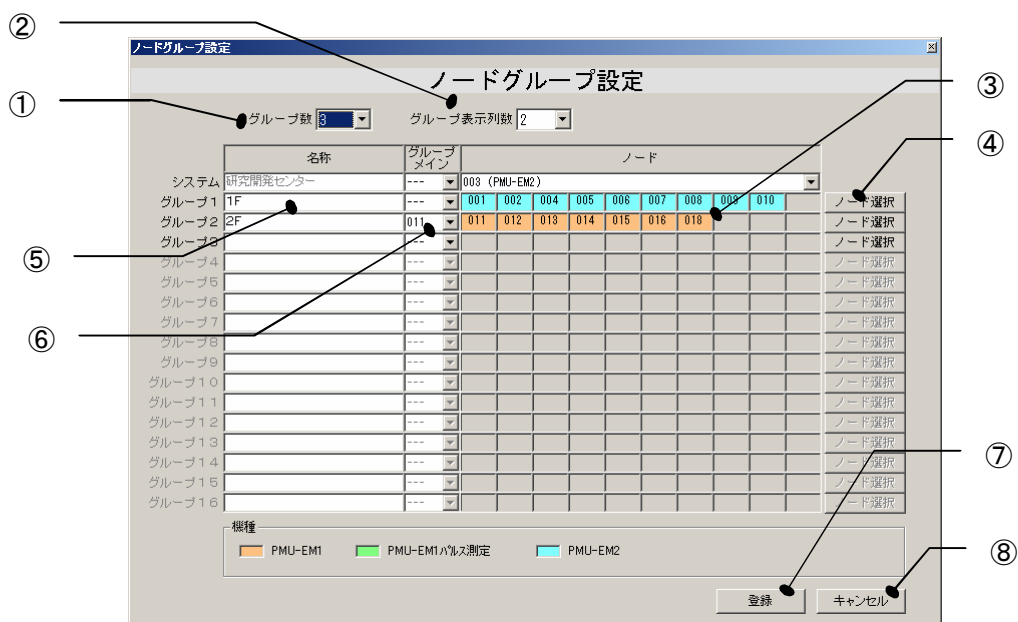
5-6. 接続ノード設定



(画面5)

- ①「ノード」
... 接続されているアドレスをクリックし、機種を選択してください。
- ②「機種」
... 選択可能な機種一覧を表示しています。
- ③登録 ボタン
... 内容を登録して画面を閉じます。
- ④キャンセル ボタン
... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-7. ノードグループ設定



(画面6)

- ①「グループ数」
... システムアドレス内を最大16グループに分けることができます。
- ②「グループ表示列数」
... メイン画面の表示列数を1～10列に設定できます。
- ③「ノード」
... ノード選択で登録されたアドレスを表示します。
- ④ノード選択 ボタン
... ノード選択画面を表示し、10アドレスまで選択できます。
- ⑤「名称」
... グループ名称を入力してください。
- ⑥「グループメイン」
... グループの合計値を計測しているノードアドレスを選択してください。
「グループメイン」を選択しない場合は、仮想合計を表示します。
- ⑦登録 ボタン
... 内容を登録して画面を閉じます。
- ⑧キャンセル ボタン
... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-8. 機種設定 (PMU-EM1用)

(画面7)

「システムアドレス」 … 5-5. で設定したシステムアドレスの情報を表示しています。

①「ノードアドレス登録変更」

ノードアドレス

… 任意のノードアドレス(001~099)を選択してください。

名称

… ノード固有名称を入力してください。

注) 名称を空白で登録をすると削除します。

アトリビュート

… 任意の情報を入力してください。(省略可)

製造番号

… 任意の製造番号を入力してください。(省略可)

②「ノード固有設定」

相線式

… 計測する相線式を選択してください。

CT 種類

… 電力計測ユニットに使用している専用 CT の種類を選択してください。

注) 汎用 5A 出力 CT を専用 50ACT で計測する場合は 5A を選択してください。

CT5A 時の 1 次電流値 … 汎用 5A 出力 CT の 1 次側電流値を入力してください。

VT 比

… VT(計器用変成器)を使用している場合は、変圧比(1 次電圧/2 次電圧)を入力してください。

カットオフ電流

… 定格電流に対し計測を行わない電流値(カットオフ電流)を入力してください。

パルス出力単位

… パルス出力単位を選択してください。

注) 警報を選択すると接点出力が電力警報用に設定されます。

併せて警報(電力)判定値を設定してください。

警報

… 警報判定値を入力してください。電力警報はユニットで警報出力し、電流警報はソフトウェア側で判定します。

電気料金

… 電気料金の1kWh当りの単価を設定してください。

注) 省エネ目的の自主管理用のため、課金目的には利用できません。

③機器より取得 ボタン

… 通信可能な場合に機器から設定値を取得します。

④機器へ設定 ボタン

… 通信可能な場合に機器へ変更内容を登録します。

⑤登録 ボタン

… 変更内容をソフトウェアに登録します。

内容が変更された場合、登録ボタンが有効になります。ボタンをクリックし登録してください。

また、選択したノードアドレスの機種設定が間違っている場合は、登録できません。

⑥キャンセル ボタン

… 変更をキャンセルし、変更前の状態に戻ります。

⑦戻る ボタン

… 「システム登録変更」の画面に戻ります。

5-9. 機種設定(PMU-EM1パルス測定用)

(画面8)

「システムアドレス」 … 5-5. で設定したシステムアドレスの情報を表示しています。

①「ノードアドレス登録変更」

ノードアドレス

… 任意のノードアドレス(001~099)を選択してください。

名称

… ノード固有名称を入力してください。

注) 名称を空白で登録をすると削除します。

アトリビュート

… 任意の情報を入力してください。(省略可)

製造番号

… 任意の製造番号を入力してください。(省略可)

②「ノード固有設定」

プリスケール値

… 計測するパルスの重み付け(プリスケール)を設定してください。

単位表示

… 使用する単位を選択してください。

注) 単位に任意のテキストを入力した場合はソフトウェアのみで有効です。

本体の表示には CNT と表示します。

プリセット値

… 任意数値を入力してください。

③「機器より取得」 ボタン

… 通信可能な場合に機器から設定値を取得します。

④「機器へ設定」 ボタン

… 通信可能な場合に機器へ変更内容を登録します。

⑤「登録」 ボタン

… 変更内容をソフトウェアに登録します。

内容が変更された場合、「登録」ボタンが有効になります。ボタンをクリックし登録してください。

また、選択したノードアドレスの機種設定が間違っている場合は、登録できません。

⑤「キャンセル」 ボタン

… 変更をキャンセルし、変更前の状態に戻ります。

⑥「戻る」 ボタン

… 「システム登録変更」の画面に戻ります。

5-10. 機種設定 (PMU-EM2用)

(画面9)

「システムアドレス」 … 5-5. で設定したシステムアドレスの情報を表示しています。

①「ノードアドレス登録変更」

ノードアドレス

… 任意のノードアドレス(001~099)を選択してください。

名称

… ノード固有名称を入力してください。

注) 名称を空白で登録をすると削除します。

アトリビュート

… 任意の情報を入力してください。(省略可)

製造番号

… 任意の製造番号を入力してください。(省略可)

②「ノード固有設定」

相線式

… 計測する相線式を選択してください。

CT 種類

… 電力計測ユニットに使用している専用 CT の種類を選択してください。

注) 汎用 5A 出力 CT を専用 50ACT で計測する場合は 5A を選択してください。

CT5A 時の 1 次電流値 … 汎用 5A 出力 CT の 1 次側電流値を入力してください。

VT 比

… VT(計器用変成器)を使用している場合は、変圧比(1 次電圧/2 次電圧)を入力してください。

カットオフ電流

… 定格電流に対し計測を行わない電流値(カットオフ電流)を入力してください。

パルス出力単位

… パルス出力単位を選択してください。

注) 警報を選択すると接点出力が電力警報用に設定されます。

併せて警報(電力)判定値を設定してください。

警報

… 警報判定値を入力してください。電力警報はユニットで警報出力し、電流警報はソフトウェア側で判定します。

電気料金

… 電気料金の1kWh当りの単価を設定してください。

注) 省エネ目的の自主管理用のため、課金目的には利用できません。

③機器より取得 ボタン

… 通信可能な場合に機器から設定値を取得します。

④機器へ設定 ボタン

… 通信可能な場合に機器へ変更内容を登録します。

⑤登録 ボタン

… 変更内容をソフトウェアに登録します。

内容が変更された場合、登録ボタンが有効になります。ボタンをクリックし登録してください。

また、選択したノードアドレスの機種設定が間違っている場合は、登録できません。

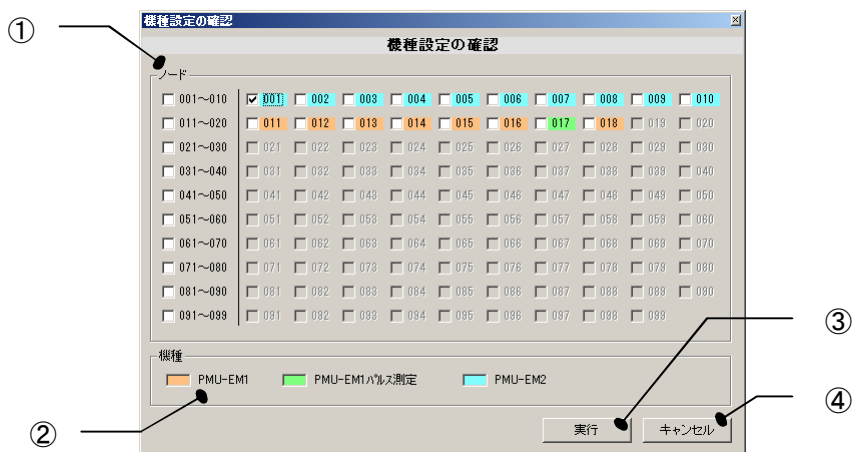
⑤キャンセル ボタン

… 変更をキャンセルし、変更前の状態に戻ります。

⑥戻る ボタン

… 「システム登録変更」の画面に戻ります。

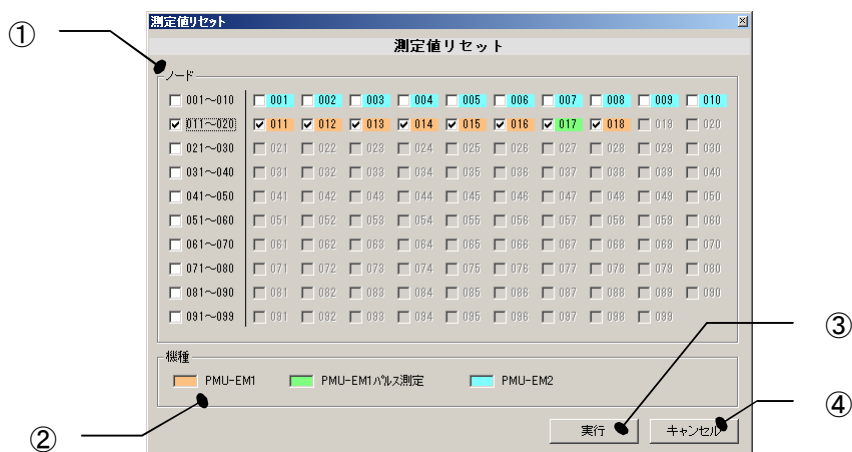
5-11. 機種設定の確認画面



(画面10)

- ①「ノード」
 - ... 確認したいアドレスをクリックし選択してください。
 - 左のチェックボックスを選択すると10台ずつ選択可能です。
- ②「機種」
 - ... 機種を色により表示しています。
- ③実行 ボタン
 - ... 機種設定の確認を実行します。
- ④キャンセル ボタン
 - ... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

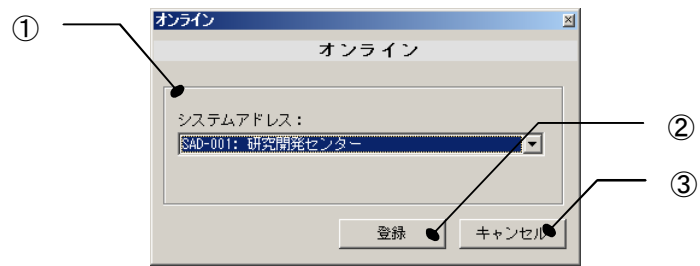
5-12. 計測値のリセット画面



(画面11)

- ①「ノード」
 - ... 計測値をリセットしたいアドレスをクリックし選択してください。
 - 左のチェックボックスを選択すると10台ずつ選択可能です。
- ②「機種」
 - ... 機種を色により表示しています。
- ③実行 ボタン
 - ... 計測値のリセット(初期化)を実行します。
- ④キャンセル ボタン
 - ... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-13. オンライン登録画面



(画面12)

「オンライン」

①システムアドレス

... 登録されているシステムアドレスから通信を行うシステムアドレスを選択してください。

②登録 ボタン

... 通信するシステムアドレスを登録し、システム登録変更の画面へ戻ります。

③キャンセル ボタン

... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-14. 初期設定画面



(画面13)

「データ」

①「保管場所:」

... 設定データ、ログ、警報履歴、帳票出力などの保管場所を指定します。

参照 ボタン

... フォルダ選択画面が出て、保管場所が変更可能です。

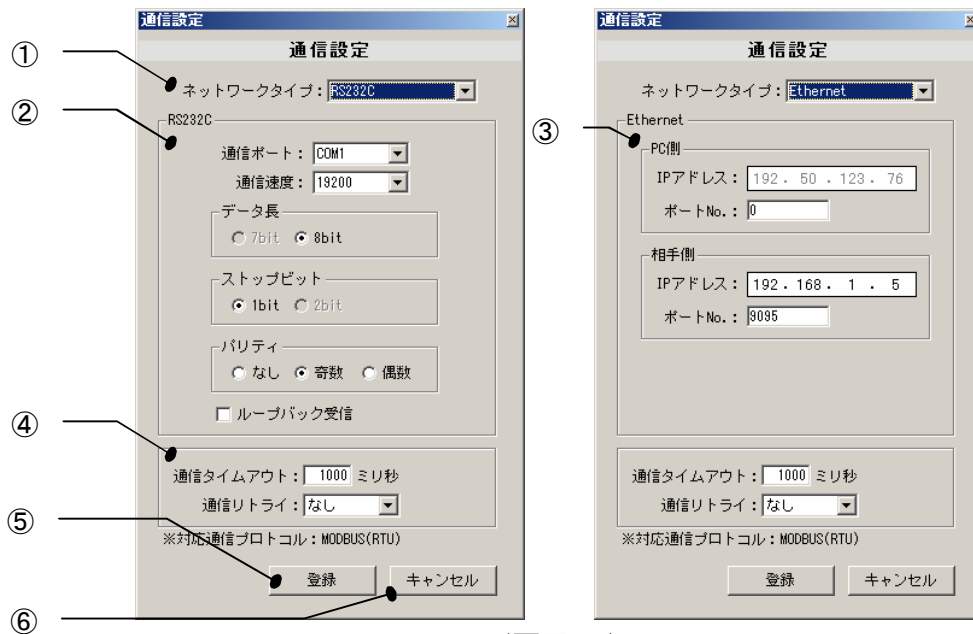
②登録 ボタン

... 内容を登録して画面を閉じます。

③キャンセル ボタン

... 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-15. 通信設定画面



(画面14)

- ①「ネットワークタイプ」 … エネメータのRS485と通信を行うネットワークを選択してください。
- ②「RS232C」 … 信号変換器がシリアル通信 (USB、RS485等) の場合に選択してください。
 通信ポート … 通信を行う COM 番号 (COM1～16) を選択してください。
 通信速度 … 使用する通信速度を選択してください。
 ※ ノイズの多い環境や、通信線の総延長が長く通信できない場合は通信速度を落としてください。
 データ長、ストップビット … 固定です。変更できません。
 パリティ … なし (NONE)、奇数 (ODD)、偶数 (EVEN) から選択してください。
 ループバック受信 … 使用する信号変換器に合わせて設定してください。
 ※ 通信速度、パリティを変更した場合は、エネメータ本体の設定も合わせて変更してください。
- ③「Ethernet」 … 信号変換器にPMU-C1を使用する場合に選択してください。
 「PC 側」 IPアドレス … 使用しているIPアドレスが表示されます。
 ポートNo. … 使用するポートNo.を設定してください。
 「相手側」 IPアドレス … PMU-C1のIPアドレスを設定してください。
 ポートNo. … 使用するポートNo.を設定してください。
- ④通信タイムアウト … タイムアウト時間 (500～5000) を設定してください。
 通信リトライ … なし、1 回、2 回、3 回から選択してください。
- ⑤登録 ボタン … 内容を登録して画面を閉じます。
- ⑥キャンセル ボタン … 変更内容をキャンセルして画面を閉じます。

5-16. 帳票設定画面

(画面15)

自動帳票作成及び自動帳票印刷はオンラインシステムアドレスのみ有効です。
その他のシステムアドレスに関しては 帳票出力(画面24)を参照ねがいます。

「帳票共通設定」

- ①「締め日」
 - ... 帳票に適用する締め日を指定します。年報は締め月を、月報は締め日を指定してください。但し、年報は必ず末日締めで計算されます。
- ②「自動帳票作成・印刷設定」
 - 「出力時刻」
 - ... 帳票を自動出力する時刻を指定します。
 - 「種類」
 - ... 帳票の種類に☑を指定します。
 - 「集計単位」
 - ... 帳票の集計単位に☑を指定します。
 - 「測定値自動リセット」
 - ... 帳票の出力後にエネメータの表示を自動でリセットするかを選択します。
- ③「自動帳票作成」
 - ... 自動で帳票を出力した場合に保存する場所を指定します。
自動保存を行う場合は☑マークを付けてください。
- ④「自動帳票印刷」
 - ... 自動で帳票を印刷する場合に使用するプリンタを指定します。
自動で印刷を行う場合は☑マークを付けてください。

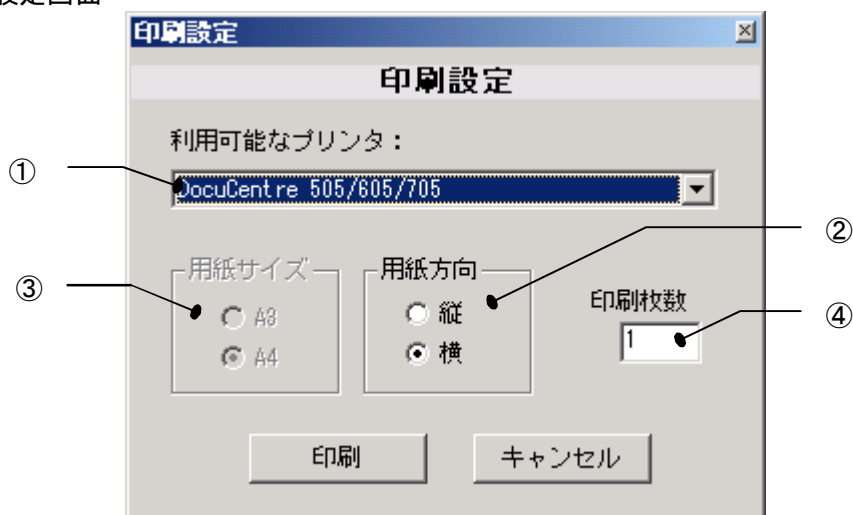
※ プリンタドライバは最新の物をご使用ください。

(古いドライバで部数印刷に対応していない場合は印刷が出来ません。)

※ プリンタはシステムにインストールされているプリンタから選択が出来ます。

プリンタが登録されていない場合は、この画面からプリンタをインストールすることは出来ませんので、一旦ソフトウェアを終了して対応してください。

5-17. 印刷設定画面



(画面16)

この印刷機能は、メニューバーの **印刷** ボタンをクリックした時点の画面を印刷します。
 注) 画面イメージをクリップボードに一旦貼り付けて印刷するので、他のソフトウェアでクリップボードを占有している場合、開放してから **印刷** ボタンをクリックしてください。

- ①「利用可能なプリンタ」 …… PCに登録されているプリンタの一覧から使用するプリンタを選択します。
- ②「用紙方向」 …… 縦・横どちらかを選択します。
- ③「用紙サイズ」 …… A4 固定になっています。
- ④「印刷枚数」 …… 印刷枚数を設定します。

- 印刷** ボタン …… 印刷を開始します。
- キャンセル** ボタン …… 前の画面に戻ります。

- ※ プリンタドライバは最新の物をご使用ください。
 (古いドライバで部数印刷に対応していない場合は印刷が出来ません。)
- ※ プリンタはシステムにインストールされているプリンタから選択が出来ます。
 プリンタが登録されていない場合は、この画面からプリンタをインストールすることは出来ませんので、一旦ソフトウェアを終了して対応してください。
- 注) 帳票設定画面での自動帳票印刷設定の場合は用紙方向も固定となります。

6. ソフトウェアの画面説明

6-1. メイン画面



(画面17)

- ①「システムアドレス名称」・・・ オンライン登録で指定されたシステムアドレスの名称を表示します。
- ②表示内容設定・・・ 各ユニットの計測内容(9種類中2項目)を設定します。
- ③「ノードグループ別表示」
- ・ 1システムアドレスに対し最大16グループに分け表示ができます。1グループは最大10台まで登録できます。グループの名称は「ノードグループ設定」(画面10)の名称の項目で設定します。
 - SystemMainとGroupMainとは:
グループ毎の合計値を計測するノードがある場合は、そのノードを GroupMain(グループ1～16)に指定して下さい。同様にシステムの合計電力量を計測するノードがある場合は、SystemMain(システムのグループメイン)に指定して下さい。
 - SystemMain、GroupMain を指定しない場合は、仮想ノードにより各グループ内の合計表示を行います。
 - ・ 表示順序は、上(左)からノードアドレスが小さい順に表示します。ノード別色別けは下記の様になります。
PMU-EM1:オレンジ色、PMU-EM1(パルス測定):緑色、PMU-EM2:水色、仮想ノード:白色
 - ・ 横方向に表示するノード数は、「表示ノード設定」画面内の「グループ表示列数」で変更できます。

ポイント！

グループ別表示をうまく利用すると、同一システムアドレス内で接続別に表示を分ける事ができます。

例 1.

設置場所によりグループを分け表示することが可能です。

Group1: 事務所・会議室
Group2: 第一組立係(工場東)
Group3: 第二組立係(工場西)

例 2.

電灯回路と動力回路など供給トランスによりグループを分け表示することが可能です。
供給トランス別にグループを分けると、帳票出力時に回路毎の集計を行うことが出来ます。

Group1: 電灯トランス1
Group2: 電灯トランス2
Group3: 動力トランス1
Group4: 非常用発電機

注) これらのグループ分け表示の設定は帳票出力に反映されます。

6-2. マルチメータ画面



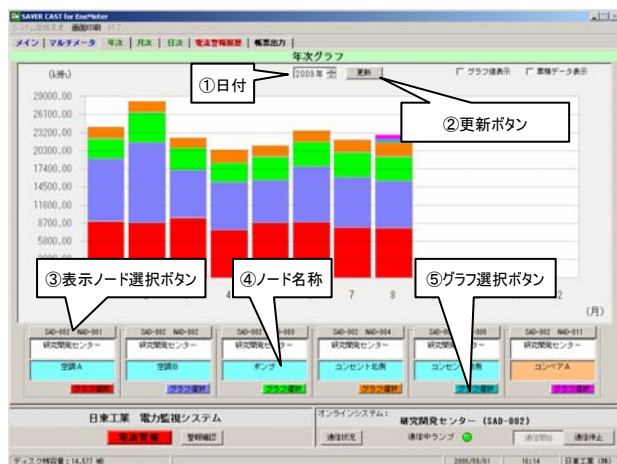
(画面18)

- ①「ノード名称」 …… モニタ中のノード名称を表示します。
- ②「マルチメータ」 …… 通信中のノードに対して定期的にモニタ情報を収集し、最大6ノードを同時に監視できます。
- ③「表示ノード選択」ボタン …… オンラインシステム内のノードを選択できます。

・表示情報の種類(接続ノード設定、機種設定で設定できます。)

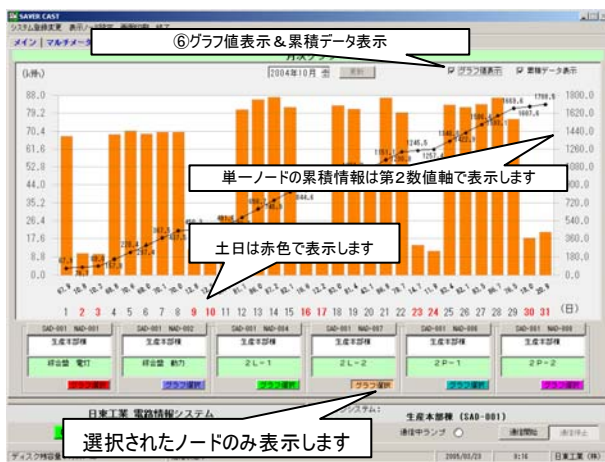
単相2線式	単相3線式	三相3線式	説明
電圧 [V]	電圧 L1-N [V]	電圧 RS [V]	電圧の瞬時値
	電圧 L2-N [V]	電圧 TS [V]	
電流 [A]	電流 L1 [A]	電流 R [A]	電流の瞬時値
	電流 L2 [A]	電流 T [A]	
有効電力 [kW]			有効電力の瞬時値
皮相電力 [kVA]			皮相電力の瞬時値 注) 計算値のため精度の保証はできません
力率 [%]			負荷の総合力率 注) 計算値のため精度の保証はできません
積算電力量 [kWh]			計測開始からの積算電力量
電気料金[円]			計測開始からの電気料金積算値
パルス量			計測開始からのパルス量積算値 単位は CNT、l、kl、m3、任意(半角 4 文字)

6-3. 年次・月次・日次 グラフ画面

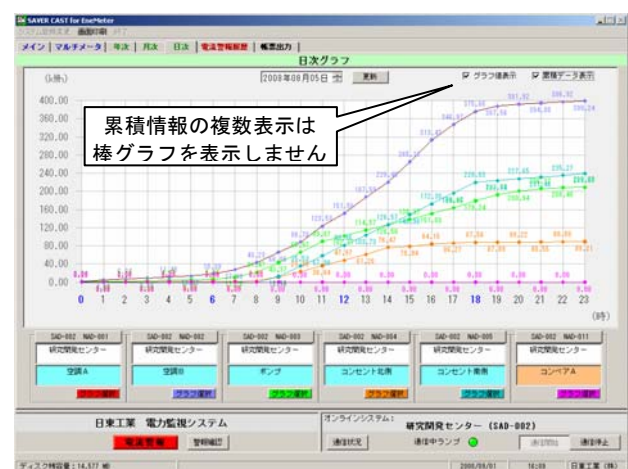


(画面19)

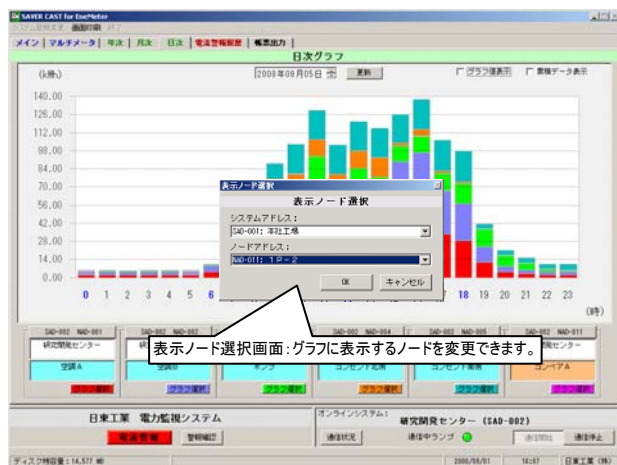
①	日付	表示させたい情報の日付を指定します。
②	「更新」ボタン	画面情報を更新します。 過去(当日以前)の情報は収集できません。
③	「表示ノード選択」ボタン	表示ノード選択画面を表示し、ノードが選択できます。
④	ノード名称	機種設定でノードに登録した名称を表示します。
⑤	「グラフ選択」ボタン	選択したノードのみ表示します。
⑥	グラフ値表示 累積データ表示	選択すると各値を表示します。 選択すると値の累積データを表示します。



(画面20)



(画面21)



(画面22)

年次グラフ・月次グラフ・日次グラフ 画面は、電力トレンドを棒グラフで表示します。
システムアドレスに関係無く、最大6ノードまで同時に表示できます。

6-4. 電流警報履歴 画面

SAVER CAST for EneMeter
システム登録変更 画面印刷 終了

メイン マルチメータ 年次 月次 日次 電流警報履歴 帳票出力

電流警報履歴

No.	発生日時	解除日時	ノードアドレス	設定値	発生相	発生値	最大値	最終値	状態
1	08/09/01 10:25:29	08/09/01 10:25:02	004	80.0A	I1	167.2A	177.2A	177.2A	発生中
2	08/09/01 10:25:23	08/09/01 10:25:02	002	50.0A	I2	57.5A	89.0A	89.0A	発生中
3	08/09/01 10:24:44	08/09/01 10:25:02	004	80.0A	I1	155.5A	158.4A	47.5A	解除
4	08/09/01 10:24:38	08/09/01 10:25:07	002	50.0A	I2	78.6A	88.6A	26.0A	解除
5	08/09/01 10:24:20	08/09/01 10:24:27	002	50.0A	I2	74.8A	74.8A	22.9A	解除
6	08/09/01 10:24:15	08/09/01 10:24:22	004	80.0A	I1	152.0A	152.0A	64.4A	解除
7	08/09/01 10:23:47	08/09/01 10:24:09	001	30.0A	I1	169.7A	169.7A	9.8A	解除

2000行を超えると自動的に保存し、リストをクリアします。

日東工業 電力監視システム

電流警報 警報確認

オンラインシステム: 研究開発センター (SAD-002)

通信状況 通信中ランプ ● 通信開始 通信停止

ディスク残容量: 14,580 MB 2008/09/01 10:25 日東工業 (株)

①保存ボタン
②クリアボタン
③警報確認ボタン

(画面23)

「電流警報履歴」

- No. ... 新しい順に警報の番号を表示します。
- 発生日時 ... 電流値が設定値を上回った日時を記録します。
- 解除日時 ... 電流値が設定値を下回った日時を記録します。
- ノードアドレス ... 電流警報が発生しているノードアドレスを表示します。
- 設定値 ... ノードに設定している電流値を表示します。
- 発生相 ... 警報が発生している相を表示します。
- 発生値 ... 電流値が設定を上回った時の値を記録します。
- 最大値 ... 警報状態になってからの最大電流値を記録します。
- 最終値 ... 電流値が設定を下回った時の値を記録します。
- 状態 ... 現在の状態を「発生中」か「解除」で表示します。

①「保存」ボタン

ファイルの保存先は データ保存先フォルダ内の「アラーム履歴」フォルダに出力されます。
デフォルトでは「C:\ENEMETER_Datafiles\アラーム履歴」となります。

②「クリア」ボタン

- ... 表示中の警報履歴をクリアします。

③「警報確認」ボタン

- ... 電流警報が発生し、鳴っているアラームを停止します。

6-5. 帳票出力画面

(画面24)

「帳票出力」

- ①「システムアドレス」 …… 帳票を作成するシステムアドレスを指定します。
- ②「種類」 …… 帳票を作成する種類を指定します。
- ③「集計単位」 …… 帳票を作成する単位を指定します。
 - システム …… システムアドレス内の電力計測ユニットが全て対象となります。
 - グループ …… グループで指定した電力計測ユニットが対象となります。
- ④「日付」 …… 帳票を作成したい日付を指定してください。
同一の日付を指定した場合はデータが上書きされます。
- ⑤「締め日」、「自動帳票作成・印刷」…… 「システム登録変更」内の「帳票設定」の内容が確認できます。
 - 締め日 …… 年報の締め月、月報の締め日の設定が確認できます。
 - 自動帳票作成・印刷…… 自動設定がされているか確認が出来ます。
自動作成は締め日の次の日の出力時刻に出力されます。
- ⑥「出力ボタン」
 - Excelファイル出力 …… Excel形式でファイルを出力します。
 - CSVファイル出力 …… CSV形式(カンマ区切りテキスト)でファイルを出力します。
 - 印刷 …… ファイルを作成せずプリンタに出力を行います。

7. ファイル関連

7-1. ログデータ

・メイン画面にて「データロギング」を選択した場合に下記のデータをロギングします。

ロギング項目			ファイル名
電流 I1 [A]	L1	R	AMR###yymmdd-nn.csv
電流 I2 [A]	L2	T	AMT###yymmdd-nn.csv
電圧 V1 [V]	L1-N	R-S	VRS###yymmdd-nn.csv
電圧 V2 [V]	L2-N	T-S	VTs###yymmdd-nn.csv
有効電力 [kW]			PIS###yymmdd-nn.csv
積算電力量 [kWh]			PIT###yymmdd-nn.csv
電気料金 [円]			BILL###yymmdd-nn.csv

※ ファイル名の各記号は以下を表す。

###:システムアドレス、yymmdd:年月日、nn:追番

保存先: データ保存フォルダ¥ログデータ¥

(例)ファイル内容: AMR001080702-01.csv

システムアドレス,001	←	オンラインシステム
08/07/02,電流 I1(R L1),[A]	←	日付,項目名,単位
時刻,SystemMain,NAD001,NAD002,NAD003,...	←	データ及び対応ノードアドレス順序
08:01,803.25,206.33,32.55,163.54,...	←	データ
08:02,813.25,186.33,40.55,153.54,...		

※ ロギング周期は登録アドレスが30台以下:1分、60台以下:5分、61台以上:10分です。

※ ファイルを使用する場合は、本ソフトを一旦終了してから取り出してください。

7-2. アラーム履歴

・電流警報履歴画面の保存を選択すると、警報履歴を出力することが可能です。

電流警報履歴ファイル名: WPA###yymmdd-nn.csv

保存先: データ保存フォルダ¥アラーム履歴¥

(例)ファイル内容: WPA002080801-04.csv

No.	発生日時	解除日時	ノードアドレス	設定値	発生相	発生値	最大値	最終値	状態
1,08/08/01	17:56:02	08/08/01	17:55:37	002,60.0A,I2,60.4A,60.4A,60.4A					発生中
2,08/08/01	17:55:33	08/08/01	17:55:37	002,60.0A,I1,60.1A,60.1A,59.1A					解除
3,08/08/01	17:55:04	08/08/01	17:55:48	006,150.0A,I1,151.7A,153.0A,148.9A					解除
4,08/08/01	17:55:04	08/08/01	17:55:50	002,60.0A,I2,61.0A,61.6A,59.3A					解除
5,08/08/01	17:55:01	08/08/01	17:55:51	007,60.0A,I1,60.7A,61.9A,59.9A					解除
.									
.									
.									
13,08/08/01	17:52:04	08/08/01	17:52:10	006,150.0A,I1,152.7A,152.8A,125.1A					解除
14,08/08/01	17:52:02	08/08/01	17:52:09	005,200.0A,I1,224.6A,224.6A,178.9A					解除
15,08/08/01	17:52:02	08/08/01	17:55:57	003,30.0A,I1,217.5A,217.7A,1.7A					解除
16,08/08/01	17:51:58	08/08/01	17:52:26	002,60.0A,I1,63.5A,64.2A,58.6A					解除
17,08/08/01	17:51:51	08/08/01	17:51:54	002,60.0A,I1,61.9A,61.9A,58.7A					解除
18,08/08/01	17:51:38	08/08/01	17:51:59	010,15.0A,I2,18.1A,18.1A,17.5A					発生中
19,08/08/01	17:51:38	08/08/01	17:51:59	007,60.0A,I1,61.8A,61.9A,0.3A					解除

※ 最大値はデータを受信したタイミングでの最大値です。

実際の負荷電流における最大値ではありません。

7-3. 帳票出力

年報を自動帳票出力及び、帳票画面より選択した場合は下記のようなファイルが生成されます。

1	作成日 2005年04月27日								
2	年報 2004年度								
3									
4	システム名称	[SAD-001] 生産本部課							印刷
5									
6	グループNo.	0	1	1	1	1	1	1	1
7	グループ名称	生産本部課	電灯系統	電灯系統	電灯系統	電灯系統	電灯系統	電灯系統	電灯系統
8	ノードレベル	SystemMain(TOTAL)	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub
9	NA0	---	000	000	000	000	000	000	000
10	ノード名称	---	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
11	単位	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
12	1月	1016	895	0	360	0	1421	0	0
13	2月	1780	1092	0	225	0	1235	0	0
14	3月	2106	1221	0	139	0	1322	0	0
15	4月	2350	1418	0	295	0	1228	0	0
16	5月	2253	1321	0	451	0	1335	0	0
17	6月	2235	1111	889	332	0	1484	5	0
18	7月	2416	1045	7271	211	4	1555	47	0
19	8月	2040	871	7588	388	5	1942	88	0
20	9月	2092	1118	9121	340	4	1527	89	0
21	10月	2301	1410	7627	347	4	1799	64	0
22	11月	2362	1581	7100	649	4	1953	62	0
23	12月	2287	1481	773	773	1922			
24	TOTAL	26195	14692	30994	4477	21	17904	335	0
25	MAX	2416	1581	8121	773	5	1953	89	0
26	MIN	1780	871	0	139	0	1220	0	0
27	AVE	2182.1	1271.8	3544.0	378.1	1.8	1489.7	39.5	0.0

年報は1年分の月毎電力量データを1枚のワークシートに出力します。複数年のデータを1つのファイルに出力することが可能です。

データの最左列にシステム全体の合計電力量を表示します。グループの合計等は表示ノード設定に従い計算されます。

ノードレベルとは計測対象が主幹(Main)か、分岐(Sub)に相当するかを示します。

月報を選択した場合は下記のようなファイルが生成されます。

1	作成日 2005年04月25日								
2	月報 2005年04月								
3									
4	システム名称	[SAD-001] 電子生産課							印刷
5									
6	グループNo.	0	0	1	1	1	2		
7	グループ名称	電子生産課	2F 取り回廊	電灯	東フロア	西フロア	動力		
8	ノードレベル	SystemMain(TOTAL)	Sub	GroupMain	Sub	Sub	GroupMain		
9	NA0	---	000	---	000	000	005		
10	ノード名称	---	0100	---	00000000	0700	040000		
11	単位	1000	1000	1000	1000	1000	1000		
12	1日	363.7	75.9	151.9	75.9	76.0	75.9		
13	2日	6.8	1.7	3.4	1.7	1.7	1.7		
14	3日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
15	4日	279.3	68.3	198.7	68.3	68.4	68.3		
16	5日	232.7	58.1	116.4	58.2	58.2	58.2		
17	6日	251.0	62.7	125.6	62.8	62.8	62.7		
18	7日	278.2	63.5	139.2	63.6	63.6	63.5		
19	8日	261.6	65.3	130.3	65.5	65.4	65.4		
20	9日	1.2	0.3	0.6	0.3	0.3	0.3		
21	10日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
22	11日	230.6	57.6	115.4	57.7	57.7	57.6		
23	12日	125.8	68.9	180.0	70.0	70.0	68.9		
24	13日	265.2	66.5	133.2	66.6	66.6	66.5		
25	14日	251.0	62.7	125.6	62.8	62.8	62.7		
26	15日	268.2	67.0	134.2	67.1	67.1	67.0		
27	16日	184.8	66.6	162.4	66.2	66.2	66.6		
28	17日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
29	18日	269.7	67.4	134.3	67.4	67.5	67.4		
30	19日	261.4	65.3	130.9	65.4	65.4	65.3		
31	20日	297.8	64.4	129.0	64.5	64.5	64.4		
32	21日	285.4	67.1	134.3	67.2	67.1	67.0		
33	22日	280.5	70.1	140.3	70.1	70.2	70.1		
34	23日	51.5	12.8	25.9	12.9	12.9	12.8		
35	24日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

月報は1ヶ月分の日毎電力量データを1枚のワークシートに出力し、1年分のデータを1つのファイルに出力することが可能です。

日報を選択した場合は1日分の時間毎電力量データを1枚のワークシートに出力します。

作成日: 2008年09月02日										ページ 1/2
日報 2008年08月04日										
システム名称	[SAD-002] 研究開発センター							承認	審査	作成
グループNo.	0	0	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F
グループ名称	研究開発センター	研究開発センター	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F	1 F
ノードレベル	SystemMain(TOTAL)	Sub	GroupMain	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub	Sub
NA0	---	000	001	002	004	005	006	007	008	009
ノード名称	---	000	001	002	004	005	006	007	008	009
単位	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
000	5.89	0.88	5.01	2.34	2.34	0.33				
001	5.85	0.88	4.97	2.32	2.32	0.33				
002	5.87	0.88	4.99	2.32	2.32	0.33				
004	5.85	0.88	4.97	2.32	2.32	0.33				
005	5.85	0.88	4.97	2.32	2.32	0.33				
006	5.87	0.88	4.99	2.32	2.32	0.33				
007	10.37	0.89	9.49	4.58	4.58	0.33				
008	7.47	2.12	5.35	2.51	2.51	0.33				
009	105.07	9.19	95.88	25.10	25.10	2.42	9.49	6.44	6.52	0.00
010	208.29	17.80	190.49	52.69	52.69	5.00	19.49	15.37	6.82	0.00
011	125.30	12.60	112.70	22.64	22.64	2.00	12.60	10.11	6.14	0.00
012	121.00	13.80	107.20	24.80	24.80	2.29	22.64	19.37	6.23	0.00
013	145.01	12.20	132.81	26.00	26.00	2.29	22.64	19.37	6.23	0.00
014	145.01	12.20	132.81	26.00	26.00	2.29	22.64	19.37	6.23	0.00
015	137.61	11.80	125.81	22.81	22.81	2.29	22.64	19.37	6.23	0.00
016	169.07	11.87	157.20	44.76	44.76	12.47	22.65	19.34	6.23	0.00
017	141.90	12.60	129.30	23.34	23.34	15.51	22.40	19.18	6.44	0.00
018	120.74	13.03	107.71	23.66	23.66	2.12	22.74	19.15	6.53	0.00
019	122.73	15.18	107.55	22.69	22.69	3.29	22.86	19.19	6.59	0.00
020	149.25	23.48	125.77	32.80	32.80	0.33	24.17	16.40	6.85	0.00
021	68.07	22.22	45.85	23.56	23.56	0.33				
022	14.52	6.83	6.69	2.68	2.68	0.33				
023	6.68	2.11	4.57	2.12	2.12	0.33				
024	5.85	0.88	4.97	2.32	2.32	0.33				
TOTAL	736.27	204.59	531.67	426.24	426.24	89.21	263.50	178.64	72.57	0.00
MAX	169.07	32.49	157.20	44.76	44.76	15.51	24.17	16.40	6.85	0.00
MIN	5.87	0.88	4.97	2.32	2.32	0.33	9.49	6.44	6.52	0.00
AVE	74.43	8.52	65.91	17.76	17.76	3.72	21.96	14.90	6.05	0.00

1ヵ月分のデータを1つのファイルに出力することが可能です。また、各帳票データは、印刷ボタンを押すと左記のような帳票が出力され、そのまま電力使用量の報告書として使用することができます。

8. 付録

8-1. ノード管理表 for ENEMETER

(必要に応じ コピーしてご使用ください。)

システムアドレス:	システム名称:	備考:
接続方法	RS232C (COM ポート番号):	Ethernet (IP アドレス):

ノードアドレス:		名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報	
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:	
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・I・kl・m ³ ・その他:			プリセット:	

備考:

ノードアドレス:			名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報		
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:		
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・I・kl・m ³ ・その他:			プリセット:		

備考:

ノードアドレス:		名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報	
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:	
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・l・kl・m ³ ・その他:			プリセット:	

備考:

ノードアドレス:		名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報	
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:	
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・l・kl・m ³ ・その他:		プリセット:		

備考:

ノードアドレス:			名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報		
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:		
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・l・kl・m ³ ・その他:			プリセット:		

備考:

ノードアドレス:		名称:				製造番号:	
機種	EM1	相線式: ϕ W	CT 種類:	定格電流:	過電流警報:	出力: パルス・警報	
	EM2	VT 比:	CT5A の1次:	電気料金:	電力警報:	パルス単位:	
	EM1 パルス	プリスケール:	単位: CNT・I・kl・m ³ ・その他:		プリセット:		

備考:

8-2. アドレス設定表 for ENEMETER(EXCEL 形式)の使用方法

共通事項

項目	記入内容	記入例
管理番号:	件名などが特定できる情報を記入	4111410401
図面番号:	各盤図面に共通する図面番号を記入	27107

盤仕様

項目	記入内容	記入例
図番	図面番号の追番・改定番号を記入	22-C2、15-C4等
盤名称	設置場所の盤名称を記入	L-1-1、P-2-1等
用途・種別	機種特定できる内容を記入	電灯電力計測、動力電力計測、パルス計測等

ユニットのアドレス

項目	記入内容	記入例
システムアドレス	同時に通信するユニットに共通の数字を設定	001(001~099 まで設定可能)
ノードアドレス	接続するユニットに通し番号を設定	30 (001~099 まで設定可能)
装置名称	装置毎の名称を設定	PMU01、EM2-3 など任意
ユニット名称	機種名を表示	PMU-EM1、PMU-EM2、PMU-EM1P 等

信号変換器の記入方法

盤仕様			ユニットのアドレス			
図番	盤名称	種別・用途	システムアドレス	IP アドレス	COM No.	ユニット名称
GU-21-C4	OA-1	-	001	192.168.1.5	-	PMU-C1
		パソコン	001	-	COM4	485-USB

PMU-EM1(EM2)の記入方法

計測関係

項目	記入内容	記入例
相線式	計測を行う相線式を記入	1φ3W、3φ3W等
主幹容量	計測を行うブレーカのATを記入	225A、400A 等
CT定格	CT の定格電流を記入	100A、400/5A 等
VT 比	240V 以上を計測する場合に使用する VT 比を記入	440:110 の場合 4 、 6600:110V の場合 60 等
カットオフ電流	計測誤差とみなし表示しない電流値を記入	1%、5%等
電力警報	警報判定設定値を記入	単位[kW] 注) ユニットのみに判定
過電流警報	警報判定設定値を記入	単位[A] 注) ソフトのみに判定

記入方法

計測関係						
相線式	主幹容量	CT 定格	VT 比	カットオフ電流	電力警報	電流警報
1φ3W	200	250A	1.00	1%	30kW	180A
3φ3W	600	600/5A	4.00	1%	200kW	500A

注) 400A 以上の計測には汎用5A出力CTと専用50ACT が必要です。

接点出力関係・その他

項目	記入内容	記入例
パルス・警報	接点出力の使用方法を記入	**警報、**機器動作状態等
パルス単位	パルス出力の場合の1パルス当りの重みを記入	0.1kWh、1kWh 等
電気料金(1kWh)	電気料金の単価を記入	10 円等
備考	警報種別、高圧計測など特記事項	440/110V VT使用等

記入方法

接点出力関係		その他	備考
パルス・警報	パルス単位	電気料金(1kWh)	
パルス	1kWh	10 円	←記入例
警報	-	10 円	←記入例

商品改良のため、仕様・外観および取扱説明書の内容を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合せください。

この取扱説明書の内容は 2009 年 6 月現在のものです。
